

11月末組織人数 5,143人

寒くなってくるので、体調に気を付けながら、年末年始も声掛けをしましょう。

建労いわて 月刊号

発行所
岩手県建設労働組合連合会
教宣部
盛岡市本宮一丁目7番27号
電話 019-631-3280
FAX 019-635-4015
発行者 藤井泰男



全12項目の内容が記載された要請書を手渡す齋藤会長



実際の現場で起こっている問題点を説明し改善するように岩手労働局に要請をする岩手県連の参加役員

合同パトロールを要請

労災事故撲滅へ

岩手労働局と意見交流

11月27日に労働局との意見交流を、盛岡第2合同庁舎において行いました。齋藤会長をはじめ、社保労働対策部を中心に、県連・盛岡建労の役員7名が参加。労働局からは高橋監督課長を含む、7名が出席しました。「労働安全に対する取り組み」、「アスベスト疾患に対する補償」、「労災隠しの根絶」など全12項目にわたる要請書を齋藤会長から手渡しました。労働局からは高橋課長より、「昨年3件送致し、元請けが関与した悪質なケースもあった。労災隠しを埋もれさせない為、労働者から声を挙げてもらうよう、協力をお願いしたい」と話がありました。

また、参加者より「ゼネコンの現場は工期も短く、足場が不備などところもある。組合と監督署が合同で現場を回れるよう検討してほしい」と要望。高橋課長からは「現場訪問は受け手側の考えも加味しなければならぬが、政労使が一体となって労働災害撲滅へ取り組むことが重要。検討課題としていく」と回答しました。石綿健康管理手帳(以下

手帳)の委託医療機関を増やすことや、手帳申請における証明書類の緩和に対する要望については、「医療設備や医師の確保などで、思うように進んでいない。特に沿岸地域で病院を探すのに苦慮している。現在は釜石地域が空白となっているので、情報提供の協力を願いたい」と回答。手帳申請については「当時の証明や証拠書類などがそろえられないケースは個別に相談して欲しい」との回答に留まりました。

2015賃金アンケート調査結果

職種	働き方	2014年	2015年	前年比
大工	常用職人	¥12,221	¥12,018	△ 203
	一人親方	¥13,559	¥13,748	189
各職	常用職人	¥11,167	¥11,251	84
	一人親方	¥13,951	¥14,211	260

※金額は2015年6月分の平均日額となっています。

2015年度の常用大工は昨年より203円の減少となりましたが、大工一人親方や各職では、昨年度よりも増加しているという結果になりました。仕事が増えて賃金も上昇傾向なのではないでしょうか。

きずな

身の回りで若くして突然亡くなる方が続いた。特に盛岡建設労働組合の書記長藤原君(53歳)が亡くなったことには、驚きと残念でなりません。ご冥福をお祈りします。

書記長候補として採用され、4年前から力量を發揮してもらい、県連では教宣部(副部長)を担当し新聞づくりを力を出してもらっている矢先であった。役職としてストレスの溜まる事が多かったと思う。特に完璧主義の性格であったこともある。

私はいつも気にして食べ物(食生活)で注意した時もあった。組合員へ健康体力づくりを進めてきた本人が、病気で倒れるとは誰が予想できただろうか。

今年結婚25周年を向かえ、どこかに旅行へでも行こうと奥さんと話していたそう。もし元気であったならばそれも可能であり、痛恨の悲しみである。

【県連 中川記】

【県連会長 齋藤 徳重】

年末年始のお知らせ

12月29日から1月3日まで事務所はお休みさせていただきます。1月4日から業務開始となります。

また、12月28日と1月4日は午後からお休みさせていただきますので、併せてよろしくお祈りいたします。
岩手県建設労働組合連合会
中央建設国保岩手県支部